

2026 年度 3年次編転入学試験問題

(科目名:小論文)

(政策学部)

2025 年 11 月 9 日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の文章は、2025 年 9 月 28 日付読売新聞の「地球を読む」シリーズに掲載された大竹文雄氏（元大阪大学副学長）の論評からの抜粋である。文章を読み、下記の問題に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(出典：読売新聞 2025 年 9 月 28 日付。一部作問のための改編を加えている。)

2026 年度 3年次編転入学試験問題

(政策学部)

(科目名:小論文)

2025 年 11 月 9 日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

- 問1 移民政策への態度に強い影響を与える要因としてどのような要因が強調されているか、文中の具体例を挙げつつ 30 字以内で答えなさい。(15 点)
- 問2 最後の段落で述べられている「誤った多数派認識」について、下記の○の部分を 10 文字で埋めて文を完成させなさい。(15 点)
- 日本では○という認識。
- 問3 大竹氏の上記論評を踏まえ、現在の日本の移民または外国人労働者に関する政策として、あなたが重要だと思う具体的な政策を提案し、その理由を 500 字以内で述べなさい。(70 点)